



元気なセミの音が聞こえ始め、空は真青で、
モクモクと大きな白い雲が見られるようになり、
夏を感じるようになりました。
プール遊びも始まり、子どもたちのしぎやかな
声もひびいています。8月も沢山遊んで、
いっぱい食べてしっかりと休具を取りながら
身体の変化に気をつけて過ごしていきたいと思います。

2023.7.31

しいの実ぐみ たんぽぽぐみ みずぐみ ワラスだより

えんまちまぶね
りんぽえん

しいの実ぐみ

7月は風邪も引かず笑顔で元気に全員登園している日か！
ほとんど嬉しく思っています！

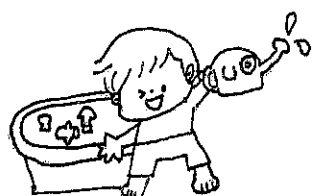
初めての水遊び

6月の最後の方から水に興味を持ち、もらおうとバランダー洗面器に
ぬるま湯を入れて触ったり遊んでいました。最初は「はよ！はよ！はよ！」と
保育者が触れているのを見ていていました。そこから手を伸ばしてそと
洗面器の中に手を入れてみたり、驚いて涙したり様々な反応がでた。
涙している時はすぐにやめたり保育者が抱っこして一人ずつ触れ、みたりに
いくうちに、今では冷たい水でも平気で遊ぶ子どもも増えていきます。
タライの中に自分から入っていき最初から最後までおもちで夢中に遊んで
いたり、お皿や洗面器の中に入っている水を触って「シャバシャバ」がきき
飛んでみたり様々な楽しみ方をしています。涙していた子どもたちも
ぬるま湯だと落ち着き、保育者がしっかりと抱っこについて一緒に楽しむ
ことを繰り返しているとだんだんと涙が引いてくれているように思っ
ます。慣れない土に触れるときは大人でも戸惑ってしまうことがある
のでまたまだ少し子どもたちの住んで初めての「水遊び」は焦らず
ゆっくりと慣れさせていきたいです。

少しずつ交流を楽しんでいます！

この保育園で一番小さいワラスのしいの実ぐみ、お兄さん、お姉さん
たちの動きを見て「ふにしているのかな」と興味を持ち、一緒に遊び
関わることの楽しさを矢張り「やってみよう！」「ふに」刺激をもらう中で
色々な感情を持ち、欲いと思ったりしています。お互いの子どもたちの
成長を大切に交流を楽しんでいます。

今月は、たんぽぽ組とみず組を初め、かせ組とも交流を楽しみました。
特にかせ組の子どもたちは昔屋に遊びに来てくれたので、かせ組の
子どもたちが最初「どうしていいか分からず遠くから見ていた」も「もい
しているお菓子でいい。このおもちを渡してあげてくれる？」と保育者が伝えた
「少しずつ関わる」ことができるよう足していくと、近寄、いき側で糸本を
読んでくれたり、おもちを目の前で遊びあやしてくれたりしていました。
まだまだ始まったばかりの交流ですが、これからどんどん色々な
ワラスと交流していきたいです。



たんぽぽぐみ

プールあそび

今月からプールあそびが始まりました。6月から水遊びを楽しんできた子ども
たちです。全身びしょ濡れになって遊び、ホースから出る水にも興味津々で自ら
かかりに行ったり、カップやジョウロを使って、黙々と楽しんでる姿がありました。
プールとは「ふに」するのかな？」「どうやるのかな？」と水の中に入ることに不安は持
ちが出てきたり、逆に大胆に楽しんでいたり一人ひとりの姿は様々です。しいの実組の
時は水が苦手だった、まだ入園前で園のプールは今年が初めてだった子どもも
いるので、どんな様子か保育者もドキドキワクワクしていました。初めは
涙していた子どもも、プール遊びを経験する度に少しずつ慣れて、
プールのハシにつかまって固まっていたところから、プール内を歩けるよう
なになり、保育者の動きを真似てワニ泳ぎやジャンプ、バタ足をして
みたりと楽しんで遊べるようになってきました。あ、この月、夏はではの遊びを通して、心も
身体も開放的に、全身をたっぷり使って楽しむように過ごしていきたいです。



「つめたくな」 「きもちいいな」

「水遊び」と「寒天遊び」をしました。水遊びでは大きな氷や色付きの氷はど使って
遊びます。タライに出すと、透明で光って目を輝かせています。ほかにビョ、とつくと
「つめたな！」と笑顔の子もや驚いた表情の子も、嫌悪感丸出しの子もなど様々です。
カップに氷と水を入れて大事に持ち歩きますが、次に見た時には溶けてくたくたでいて
「あー！」と不思議そうな子どももいます。寒天遊びでは、乳児用クラッシュで楽しませた。
色とりどりの見た目に興味津々の子ども、ちんちんと指で慎重に触るところから慣れて
くると握ってみたり、細かくはちの寒天をカップやタライに入れてみたり遊んでいました。
初めての触れ合いにびっくりしたり、何か分からず不安な気持ちから、涙の子どももいま
した。が、それもまた経験の1つとし、おそろそろ触れ合うという友達たちが触れるを見て手が
出せるようにふたり、大人や友だちを支えにしながら新しい世界に挑戦し、「自分でできた」
喜びを感じ取っている経験につなげていければと思います。

「食べるって楽しい」

1歳を過ぎると自分が「こうしたい」という意図がはっきりし、好き嫌いが出てきます。
食卓量が減ったり、あそび食べを繰り返すことも増えてきますが、発達過程であり
長時間のたたら食べや無理強いして食べさせるのではなく、一定量を30分くらい
食べられるようになることを目標に長期的な見通しを持ってこが大切です。その
ためには、子どもが自ら「食べるって楽しい」と思える工夫が必要です。園でも試行錯
誤の日々ですが、少量ずつで「食べ切り」の「全部食べればね」と完食できた嬉し
みを持ち大切に「いいね！」「おめでとう！」という声かけを聞いてもらうことで意欲につな
がる姿もあります。実際に食材に触れることで興味や食欲を持つことも多いので
レタスをちぎったり、玉ねぎの皮をむいたり、1歳児でも出来るおまけいなどを通し
お家の方と連携するのも親子で過ごす時間により、良いかもいれませんね。

みずぐみ

朝のおはよう歌をうたうのも定着してきて、
7月は少し長くて難しい「ちびすけうさぎのカルロス
ロサーン」という歌をうたっています。
おそーれージョンとはねーサッといととびーおという
歌詞があるのですが、ジャンプしてサッとい
う、ジェスチャーを入れてから
上手にうたっています。8月からも新しい歌を
楽しみながら、みんなですごしていきたいと思います。

「プールが」始まりましたよー！

今月からプールが始まりました。水あそびが
大好きな子どもたちですが、夏に「水遊び」か
かかると「苦手」と「少し消極的」になっている
子どももいますが、それでもプールの中で身体が
ひんやりしたり、フワッと浮かぶような感覚が
楽しそうです。保育者に抱えられ、「あーかい
とーりー」のうたをうたう中で身体を揺らし
ザンザンと入水する遊びを何度もやりたがり、
ワニ泳ぎで足をプカーンと浮かせて
保育者の足のトンネルをくぐったり水遊び
にも少しずつ慣れてきています。

水あそびは裸で日光を浴び、皮膚から水や
空気の刺激を受けることで健康な身体に
育っていく、とても大切な活動です。同じ様に
水の中でのあそびは全身をつかうので、心も
身体も解放してくれます。8月もたっぷり
水あそび、プールを楽しんでいきたいと思
います。



！ おねがい !

- ・ツメはこまめにチェックして爪を短くしてください。
- ・体調に少しでも変化があれば保育者に
直接お伝え下さい。

